

高等学校学習指導要領との関連性や接続性

デザイン・データ科学部

デザイン・データ科学部での学修と、高等学校における教科等（現行の学習指導要領による標準的な教科等と科目名称を記しています）との関連性や接続性について以下に示します。

なお、普通科でも特色あるコースやクラスなどで学習している場合、専門教育を主とする学科や総合学科などの場合、現行の高校3年生とは異なる学習指導要領を適用している場合などにおいては、それら学習内容を下表に概ね当てはめながら考察してください。

学習指導要領 令和4(2022)年度 高校3年生の場合		入学前に学習しておくことが望ましい内容／教科等との関連性や接続性
教科等	科目	
国語	国語総合 国語表現 現代文A 現代文B 古典A 古典B	デザイン・データ科学部の学修では、様々な文献や資料を読み解き、レポートや論文を作成する機会も多い。「国語」教科は、そうした機会においても有効な力になります。加えて、人々の意見をより正確に聴取・要約する力や、グループワーク等で自分の意見を簡潔に論じる表現力、他者との間でコミュニケーションに基づいて合意形成を行う力などが求められます。そのため、必修科目「国語総合」のみならず、複数学年にわたり 継続的に複数の科目を履修 していることが望まれます。
地理歴史	世界史A 世界史B 日本史A 日本史B 地理A 地理B	デザイン・データ科学部の学修では、社会学や情報学の専門分野のみならず、豊かな教養も身につけていきます。特に、グローバルに発展拡大する情報社会の諸問題の発見や分析をするためには、世界の各地域における歴史、文化、地域性に関する知識や能力が求められます。そのため、「地理歴史」教科においては、複数学年にわたり 継続的に複数の科目を履修 し、社会や歴史に関する関心を高めておくことが望まれます。
公民	現代社会 倫理 政治・経済	デザイン・データ科学部の学修では、基礎的な教養として、現代社会や生活における仕組みや課題を理解していることが重要です。現状の社会の仕組みに基づき、新たな社会の課題解決を指向します。そのため、「 公民 」教科の 学びは大切 であり、履修した科目については内容を深く理解していることが望まれます。
数学	数学I 数学II 数学III 数学A 数学B 数学活用	デザイン・データ科学部の学修では、データ分析や情報処理に関連する科目を履修します。それらの科目の円滑な理解には、しっかりとした数学の力が求められるため、「 数学 」教科の知識が基盤となります。そのため、「 数学I 」「 数学II 」「 数学A 」「 数学B 」を履修し、内容を深く理解していることが望まれます。
理科	科学と人間生活 物理基礎 物理 化学基礎 化学 生物基礎 生物 地学基礎 地学 理科課題研究	デザイン・データ科学部の学修では、情報系の専門知識のみならず、自然科学に関する豊かな教養も身につけていきます。そのため、「 理科 」教科においては、 複数の科目の履修 とともに科学への関心を高めておくことが望まれます。
保健体育	体育 保健	デザイン・データ科学部の学修では、「 保健体育 」教科を通じて、心と体を一体としてとらえ、自己の状況に応じて体力の向上を図り、 健康を適切に管理する資質や能力 を身につけていることが望まれます。
芸術	音楽I～III 美術I～III 工芸I～III 書道I～III	デザイン・データ科学部の学修では、「 芸術 」教科を通じて、芸術文化についての理解を深めるとともに、感性を高め、芸術の諸能力を伸ばし、 デザイン・データ科学部の学修全般にも有効な資質や能力 として身につけていることが望まれます。
外国語	コミュニケーション英語基礎 コミュニケーション英語I コミュニケーション英語II コミュニケーション英語III 英語表現I 英語表現II 英語会話	デザイン・データ科学部の学修では、グローバルに活躍できる言語的リテラシーと異文化理解に基づく国際感覚の修得を目指し、様々な英語科目の履修を通して、読解力、聴解力、論理的思考力、批判的分析能力、明確かつ論理的な発信力を養っていきます。これらの学修のためにも、「 外国語 」教科の、特に「 英語 」は重要であり、必修科目「 コミュニケーション英語I 」のみならず、 3学年にわたり継続的に複数の科目を履修 していることが強く望まれます。
家庭	家庭基礎 家庭総合 生活デザイン	デザイン・データ科学部の学修では、「 家庭 」教科を通じて、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を体得し、 デザイン・データ科学部の学修全般にも有効な資質や能力 として身につけていることが望まれます。
情報	社会と情報 情報の科学	デザイン・データ科学部の学修では、情報系の専門的な知識を深めるため、「 データサイエンス概論 」「 コンピュータ基礎演習 」を必修科目として、「 プログラミング基礎演習 」「 データサイエンス数学 」などの専門基礎科目のほか、統計学や機械学習など、数多くの情報関連科目を履修します。そのため「 情報 」教科は 重要 であり、科目の履修とともに情報技術への関心を高めておくことが望まれます。
総合的な学習の時間		デザイン・データ科学部の学修では、「 総合的な学習の時間 」を通じて、横断的・総合的な学習や探究的な学習を経験することで、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、協働的な態度とともに、 よりよく問題を解決する資質や能力を身につけている ことが望まれます。